

2026年JAF四国ダートトライアル選手権第2戦
2026年JMRC四国ダートトライアルシリーズ第2戦

2026 OWL ほのぼのダートトライアル

主催：モータースポーツアウル（OWL）
場所：三好グラベルパーク

開催日：2026年5月17日
レポート：JMRC四国 広報担当
写真協力：S.Fujisawa

PN+クラスは大ベテランの松原久選手が優勝 SD1クラスはチャモロ選手、SD2クラスは谷正史選手が優勝

2026年の四国ダートトライアル選手権の第2戦となる2026 OWL ほのぼのダートトライアルがモータースポーツアウルの主催で開幕戦に続いて三好グラベルパークで開催された。当日は天候に恵まれた暑い一日となり、第2ヒートは埃との戦いとなった。PN+クラスにはラリーでも活躍している大ベテランの松原久選手が第1ヒートこそ出遅れたものの第2ヒートで第1ヒートトップの栗村浩之選手を逆転して優勝。栗村選手は第1戦に続いての2位となった。SD1クラスは第1戦を制した谷芳紀選手が第1ヒートをリード。しかし、第2ヒートでは、まず、谷選手の前走の松岡竜也選手がトップタイムを更新。それを聞いてスタートした谷選手がタイムアップしてトップを奪い返したものの、その後走のクラスラストゼッケンのチャモロ選手が更にタイムを更新して優勝。ラスト3台による激しい優勝争いに会場は盛り上がった。SD2クラスは第1戦では車の不調に苦しんだ谷正史選手が第1ヒートをリード。第2ヒートは前走の丸本光選手がトップタイムを更新したものの谷選手もタイムアップで再更新。ラストゼッケンの梶田昌弘選手は激しい走りで逆転を狙ったものの自らの埃に苦しめられ、まさかのタイムダウン。谷選手が優勝、丸本選手、梶田選手の順で競技が終了した。また、選手権対象外で競技ライセンス不要のクローズドクラスは、速水龍太選手がきっちりと走り切って優勝した。



PN+クラス優勝の松原久選手



PN+クラス2位の栗村浩之選手



PN+クラス3位の切尔西豊岡選手



SD1クラス優勝のチャモロ選手



SD1クラス 2位の谷芳紀選手



SD1クラス 3位の松岡竜也選手



SD2クラス優勝の谷正史選手



SD2クラス 2位の丸本光選手



SD2クラス 3位の梶田昌弘選手



クローズドクラス優勝の速水龍太選手



PN+クラス表彰



SD1クラス表彰



SD2クラス表彰



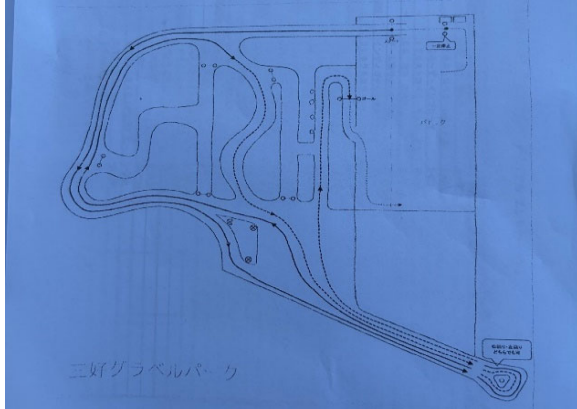
クローズドクラス（選手権対象外）表彰



特別賞（レディース）



オフィシャルの皆様



競技コース図



コース状況



コース状況



コース状況